

# ゲームや競争の判定が子どもでできるようになると 教師の立ち位置をいろいろに変えていける

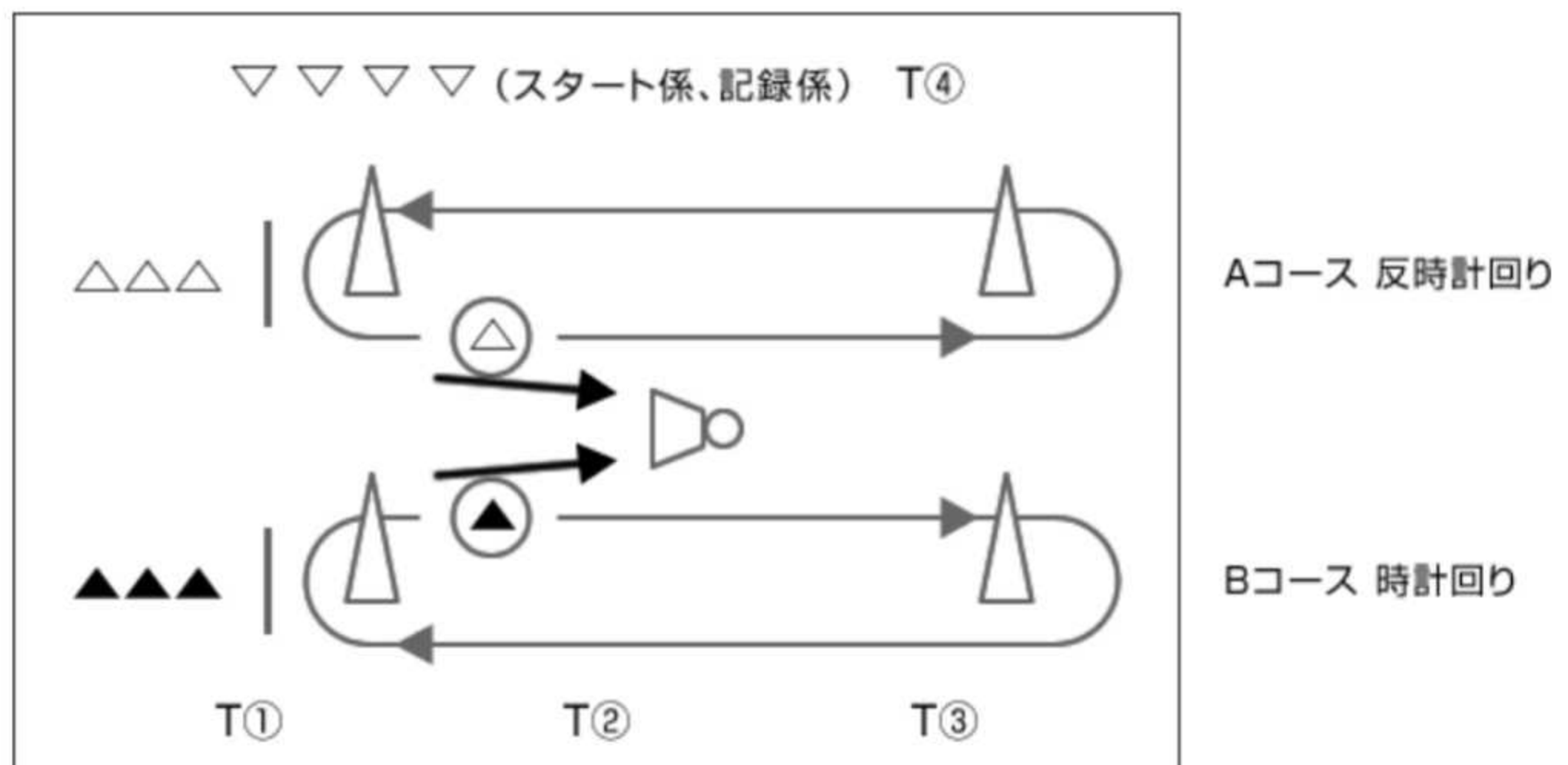
## ■ かけっこ競争



かけっこのゴールにコーンを置きます。コーンを先に倒した方が先着したことになります。

※ ゴール判定は自分たちでできます。教師はスタート地点や中間走の地点、ゴール地点など子どもたちの状況に合わせて移動しながら、言葉がけがしていきます。

## ■ 折り返しリレー



※ 最終走者は、コースの真ん中に置かれてある台の上の紅白玉をとります。  
紅白玉をとったチームが先着したことになります。勝ったチームが勝ち残り、Bコースになり、スタート係のチームがAコースに入ります。自分たちでスタートの合図をし、ゴール判定の後、新しい対戦という形で繰り返し競争を楽しむことができます。

※ コース選択をスタート係をしていたチームが選べる方法にしたり、コース途中に障害となるものがあったり、途中のコースが曲線になっていたりいろいろな工夫が考えられます。